

# ふくし大作戦!!!2017 ファイナル イベント



北星学園大学の教授として、社会福祉の分野でご活躍の岡田直人氏による基調講演や、2年間取り組んだ「ふくし大作戦」の事業報告、また、皆さんと市長によるまちづくりをテーマにした意見交換を行います！

**と き** 2月18日(日) 13時～15時30分

**と ころ** 市民会館 小ホール  
直接会場へ

**内 容** 基調講演 (テーマ：地域福祉)  
ふくし大作戦事業報告  
ふくしのまちづくりトーク

**詳 細** 生活支援室 ☎(32)6397



皆さんの  
ご来場を  
お待ちしております!!!

◀「待つ」の手話

市では2011年度に「みんなでふくし大作戦!」、2016年度に「ふくし大作戦!!2016」を実施し、まちぐるみで「ふくし」を考え、「ふくし」を実践し、「ふくしのこころ」を広める取り組みを行ってきました。

そして今年度は、「ふくしのこころ」をさらに広める取り組みとして「ふくし大作戦!!!2017」を実施し、手話言語条例制定イベントとして実施した人形劇を皮切りに、手話の普及啓発や福祉トイレカーの運用、福祉部職員による福祉施設実習体験など、市民や関係団体と一丸となり、ふくしのまちづくりの実現に向けてさまざまな取り組みを行いました。

## ふくし大作戦を振り返って/ これからのビジョン

今後は、これまで3度の「ふくし大作戦」によって育まれた、市民一人一人の「ふくしのこころ」を大切にしながら、地域福祉を支える人材の育成、また、福祉関係団体同士のつながりを今まで以上に強化し、複雑・多様化する福祉課題の解決に向け、市民の皆さんと一緒にさらなる取り組みを進めていきます。



## 活みなぎるふくしのまちづくりを目指して

今年度実施した「ふくし大作戦!!!2017」では、「活みなぎるふくしのまちづくり」の実現に向け、これまで2度のふくし大作戦で市民の皆さんと一緒に作り上げてきた「ふくしのまちづくりの基盤」を基に、市職員が率先してさまざまな課題に挑戦し、市民や関係団体の皆さんと協力しながら事業を展開してまいりました。

また、昨年4月に「苫小牧市手話言語条例」を制定し、手話が言語であるという認識に基づいて、手話に対する理解の促進や、手話を普及させるための活動にも積極的に取り組んでまいりました。

この「ふくし大作戦!!!2017」を通して、人のために少しでも役に立とうとする前向きな心 “warm

heart (思いやりの心)” が市民一人一人に芽生え、「ふくしのこころ」が市全体に広がり始めていると感じております。

「ふくし大作戦!!!2017」はいよいよファイナルを迎えますが、誰もが住み慣れた地域の中で、共に支え合い、助け合いながら安心して心豊かに暮らせるまちづくりを目指して、今後も市全体に呼び掛けを行い、市民の皆さんと一緒に「活みなぎるふくしのまちづくり」に挑戦していきたいと思っております。



いわくら ひろふみ  
苫小牧市長 岩倉 博文